

生活単元学習指導案（略案）

令和2年12月18日金曜日 2校時 場所：高1教室

対象：高等部1学年 男子3人 女子5人 計8人

指導者：CT：上運天英也 ST：砂川理宇太、上江洲美香

【育てたい資質・能力】

高等部「考えることを大切にし、行動できる力」

1. 単元名「自分の気持ちを知ろう（性教育）」

2. 単元の観点別目標（評価規準）

- (1) 自分の気持ちに目を向け、自分の多様な感情の存在を知ることができる 【知識・技能】
- (2) 他者の多様な感じ方を知り、他者に共感することができる。【思考力・判断力・表現力】
- (3) 活動に対する意欲、他者と関わろうとする意欲【主体的に学習に取り組む態度】

3. 学習計画と評価計画

次	時	主な学習活動	評価の観点		
			知・技	思・判・表	主体的
一	1	チクチク言葉とあったか言葉	○	○	○
	2	プライベートゾーン	○	○	○
二	1	パーソナルスペース（虹の輪）	○	○	○
	2	第二性徴①（全体）	○	○	○
	3	第二性徴②（グループ別）	○	○	○
三	1	メンタルヘルス① ※本時	○	○	○
	2	メンタルヘルス②	○	○	○

4. 単元の個別目標

観点 氏名	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
A	自分の気持ちについて知ることができる。	友達の気持ちについて知ることができる。	教師の支援を受け発言し、学習に参加することができる。
B	自分の気持ちについて知ることができる。	友達の気持ちについて知ることができる。	教師の支援を受け発言し、学習に参加することができる。
C	自分の気持ちに目を向け、多様な感情について知ることができる。	お互いの良さを認め合い、仲間との関わりを深めることができる。	積極的に発言し、学習に参加することができる。
D	自分の気持ちに目を向け、多様な感情について知ること	お互いの良さを認め合い、仲間との関わりを深めることが	積極的に発言し、学習に参加することができる。

	とができる。	できる。	
E	自分の気持ちに目を向け、多様な感情について知ることができる。	お互いの良さを認め合い、仲間との関わりを深めることができる。	積極的に発言し、学習に参加することができる。
F	自分の気持ちに目を向け、多様な感情について知ることができる。	お互いの良さを認め合い、仲間との関わりを深めることができる。	積極的に発言し、学習に参加することができる。
G	自分の気持ちに目を向け、多様な感情について知ることができる。	お互いの良さを認め合い、仲間との関わりを深めることができる。	積極的に発言し、学習に参加することができる。
H	自分の気持ちに目を向け、多様な感情について知ることができる。	お互いの良さを認め合い、仲間との関わりを深めることができる。	積極的に発言し、学習に参加することができる。

5. 本時の学習（三の1時）

(1) 本時の目標

- ①自他の気持ちを知り、まとめることができる。
- ②他者の気持ちを感じ取ることができる。

(2) 本時の展開

	学習活動	評価の観点	教師の指導及び支援及び配慮事項	備考
導入 5分	1. 始めのあいさつ 2. 教師の話 (目標を確認)	【主】	・前時までの振り返りをする。 ・今日の活動の流れや約束事などをPP利用しながら説明する。	大型テレビ パソコン
展開 40分	3. 感情について 4. 自他の発表を通しての感想	【主】 【思・判・表】 【主】 【思・判・表】	・ワークシートを使って、自分の気持ちについて記入する。 ・他者の発表を聞いて自分の考えに変化があったかを教師の発問で引き出す。	ワークシート 【国語】 【社会・国語】
まとめ 5分	5. 振り返り 6. 次時の予告 7. おわりのあいさつ	【思・判・表】	・学習を通して、今後の学校生活で少しずつ課題を達成していく事を確認する。	

6 授業の評価のポイント

- (1) 評価規準を意識した授業展開だったか。